

今月のトピックス

平成 14 年 夏季期間中の旅客輸送量等の動向

1. 鉄道

J R (平成 14 年 7 月 19 日 ~ 8 月 18 日)

J R は、夏季全般を通じて前年並となっているが、輸送量計では約 2 万人の減少となり、5 年連続で前年を下回っている。

J R 九州については、特急回数券「2 枚・4 枚きっぷ」の利用増が増加要因と考えられる。

新幹線は、山陽新幹線が対前年比で減となったほかは、いずれも前年並か前年をやや上回った。

J R グループ主要区間における特急・急行列車上下計の断面輸送量 (単位 : 千人)

会社名	期間 (区間数)	H13.7.20	H14.7.19	前年比 (%)
		~ H13.8.19	~ H14.8.18	
J R 北海道	(4)	1,106	1,094	99
J R 東日本	(18)	12,968	13,008	100
J R 東海	(10)	8,510	8,613	101
J R 西日本	(12)	6,435	6,219	97
J R 四国	(3)	440	438	100
J R 九州	(3)	1,430	1,495	105
計	(50)	30,889	30,867	100

合計値は四捨五入の関係で合致しない場合がある。

新幹線旅客輸送人員前年比 (%)

東海道	山陽	東北	上越
102	97	101	100
長野	山形	秋田	
100	101	101	

2. 国内航空（平成14年7月20日～8月18日）

国内航空については、旅客数で見ると、対前年同期比0.1%増となった。方面別で見ると北海道、東北・北陸、中国・四国方面が好調であった。なお、対前年同期比で増となっている会社は、ほぼ提供座席数の伸びに伴った実績となっている。

(単位:千人)

会 社	期 間 H13.7.20 ～H13.8.18	H14.7.20 ～H14.8.18	前年比 (%)
日本航空	1,864	1,919	103.0
全日本空輸	3,712	3,641	98.1
日本エアシステム	1,967	1,969	100.1
エア・ニッポン	592	616	103.9
日本トランスオーシャン航空	248	245	99.0
日本エアコミューター	133	118	88.7
琉球エアコミューター	23	20	90.3
JALエクスプレス	83	73	88.3
ジェイ・エア	21	26	121.4
スカイマークエアラインズ	105	138	131.4
北海道国際航空	85	74	87.6
計	8,833	8,839	100.1

合計値は四捨五入の関係で合致しない場合がある。

(参考) 大手3社の方面別輸送実績

(単位:千人、%)

方面別	北海道	東北・北陸	名古屋・関西	中国・四国	九州	沖縄・奄美
旅客数	2,012	925	672	990	2,146	843
前年比	101.5	101.8	98.4	110.9	93.2	99.4

3. 国際航空（平成14年度7月20日～8月18日）

国際航空（5社）については、エアーニッポンを除く各社が前年を下回り、対前年同期比5.6%減となった。

路線別では、アジア路線が好調であり、特にベトナム線、中国線、インドネシア線が好調であった。

なお、エアーニッポンについては、成田・台北線の運行開始による提供座席の大幅増に伴う旅客数の増である。

(単位:千人)

会 社	期 間		前年比 (%)
	H13.7.20 ～H13.8.18	H14.7.20 ～H14.8.18	
日本航空	1,256	1,188	94.5
日本アジア航空	125	106	84.5
全日本空輸	345	326	94.6
日本エアシステム	63	63	99.3
エアーニッポン	6	13	220.2
計	1,795	1,695	94.4

日本発着ベース

合計値は四捨五入の関係で合致しない場合がある。

日本航空はJALウェイズを含む。

(参考) JAL (JALウェイズを含む) の日本発路線別輸送実績 (単位:人、%)

路線別	ホノルル	米大陸	欧州	東南アジア	オセアニア	Guam・サイパン
旅客数	95,977	78,048	73,339	151,485	33,794	46,704
前年比	81.0	81.7	92.9	101.9	99.4	96.5

韓国	中国
71,838	49,414
99.6	126.7

4. 高速道路(平成14年8月9日~8月18日)

全国の高速道路の出入交通量は、前年並みとなっている。

主要12料金所の出入交通量でみると、対前年同期比1.4%減であり、そのうち首都圏料金所(6箇所)は1.6%減、首都圏以外の料金所(6箇所)は1.1%減であった。

高速道路出入交通量(日平均)

(単位:千台)

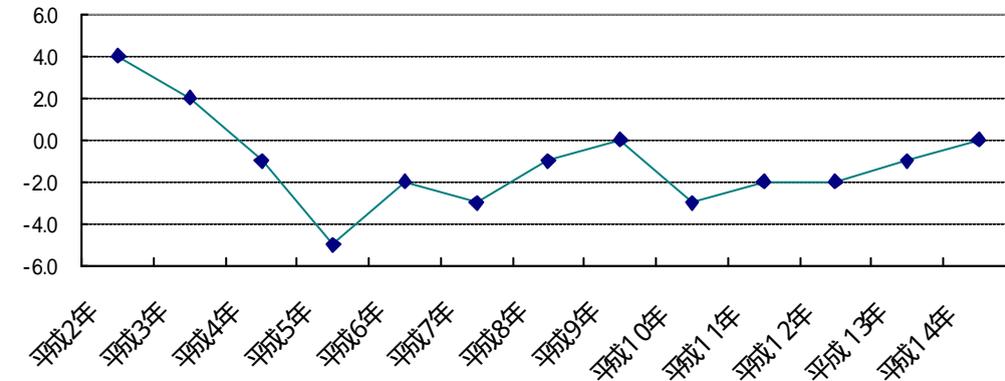
区分	期 間	H13.8.10 ~ H13.8.19	H14.8.9 ~ H14.8.18	前年比 (%)
全国高速道路		7,930	7,928	100.0
主要料金所12箇所		904	891	98.6

主要料金所は、東北(仙台宮城・浦和)、常磐(三郷)、東関東(習志野)、
関越(新座)、東名(東京・名古屋)、中央(八王子)、名神(吹田)、北陸(金沢西)、
山陽(広島)、九州(太宰府)。

参考：夏季期間における輸送量(対前年比)の推移

夏期間JR輸送伸び率の推移

(単位:%)



夏期間航空輸送伸び率の推移

(単位:%)

